

【 自己破産・民事再生 体験記 アンケート 】

お住まいの都道府県： 東京都

氏名： XXXXXXXXXX

1. 多重債務に至ったご事情はどのようなものでしょうか。お借入の金額はおいくらほどありましたか。また、それは何年くらい前からのものでしたか。

十数年前からショッピング・帰省・旅行等の交通費、アパートの更新料、水道光熱費、NHK・CS受信料等をクレジットカードやカードローンで支払い、返済を滞る事はありませんでした。しかし二位前から不況の影響で収入が減り、収入も激減。クレジットカードの返済が全額返済出来ずリボ払いで最低限の額しか返済出来なくなりました。生活費をカードローンで借り入れたらしく、法律改正(年収の1/3以上借り入れ出来ず)により、新たな借り入れも出来ずクレジットカードの利用限度額も越えてしまい、返済不能となりました。最終的に、約350万円の借り入れとなりました。

2. 当事務所へご依頼いただく直前に滞納や取立はございましたでしょうか。また、そのようなご事情がおありの場合には、具体的にどのような状況でしたか。

滞納・取立は無かったが、水道光熱費やNHK受信料等をクレジットカード払いにしていたものの、毎月満額返済出来なくなり、リボ払いで最低限の額しか返済出来ませんでした。

3. 当事務所を何でお知りになりましたか。また、当事務所に相談をしようと思ったきっかけは、どのような理由からでしょうか。

TVのCMで以前より知っていました。当初は個人の事務所に相談しようとしたが、問い合わせのメールを送っても、現在債務整理の依頼は受け付けていないと返済とホネ、一斉返信が無かったりしました。

その後、アディーレの事を思い出し、ホームページを通じて問い合わせたところ、すぐに返信があり、過去の実績も豊富なので信頼出来ると思い、相談させていただきました。

4. ご相談にお越しいただいた際の当事務所や弁護士、事務員の印象はいかがでしたか。

親身になって話を聞いていただき、こちらの緊張と不安を取り払っていただきました。

5. ご依頼を決意されたのは、どのような理由からでしょうか。

母と姉に相談し、良い方法がないか色々と考えましたが、自己破算し、借入れをゼロにするのが一番良いのでは？とアドバイスをくれ、考えた結果、自分もその方法しか無いと思い、依頼するに至りました。

6. 申立準備はいかがでしたでしょうか。(準備期間・事務員の対応・資料の収集で困難であったもの・その他お気づきになったこと等)

当初、家計簿をつけていなかったため、「家計全体の状況」の作成に苦労しました。

また、預金通帳の記帳を長期に渡り怠っていた為、短い準備期間の中、自身の時間を縫って銀行の窓口へ行き、手続きを行いました。

上記2つのように「ズボラ」な性格が災いして今回自己破産に至ったのだらうと痛感しました。

7. 免責審尋や債権者集会、管財人・個人再生委員との面接はいかがでしたでしょうか。

免責審尋は裁判所の法廷内で行われるので、

かなり緊張しました。しかし、名前と申立の内容に間違いが無いか答えるだけだったので、拍子抜けしました。

8. ご依頼前と現在を比較して、生活状況に変化はございましたでしょうか。

依頼前は返済の事ばかり考えていて、気の休まる暇が續いてきたが、返済の心配も無くなり、気が楽になりました。

9. 弁護士費用はどのようにご準備されましたか。また、費用額についてはどのような印象をお持ちになりましたか。

費用は伯母に用立てしてもらいました。費用額は申立を行う為に調査・準備・手続き等をしていただいたので、妥当だと思います。(今回用立てしてくれた伯母にも感謝しております。)

10. 以上の他、債務整理手続や当事務所等についてお気づきの点がございましたら、何なりとお申し出ください。

通帳のコピーを毎月送りましたが、封筒のサイズがギリギリコピーが入るサイズだったので、もう少し大きければ...と思いました。

11. 皆様と同じように借入でお困りの方や、債務整理を検討されたけれども依頼を躊躇されている方がいらっしゃいます。そのような方に向けて、メッセージをひとつお願いいたします。

債務整理に抵抗を持っている人も多いと思いますが、一人で悩んでいても何も解決しません。

取り返しのつかなくなる前に勇気を持って相談する事をおすすめします。

ご協力ありがとうございました。

依頼者の皆様が素晴らしい人生を送られることを心よりお祈り申し上げます。

今後も当事務所がお力添えできることがございましたら、お気軽にお問合せくださいませ。